

バーゼル銀行監督委員会事務総長宛書簡【仮訳】

2013年5月28日

バーゼル銀行監督委員会
Wayne Byres事務総長

拝啓

APECビジネス諮問委員会（ABAC）はアジア太平洋経済協力（APEC）の公式民間諮問機関です。APECに参加する21の国・地域のビジネス界を代表してABACは、APECが最良の方法で目的を達成するために、APEC自身のイニシアティブや他の国際機関との対話を通じて、民間部門の見識を提供することによりAPEC活動の成功を確実にすることを役割としています。

私たちはAPECの目標である域内の貿易・投資の自由化の拡大、地域経済統合の推進を支持し、また、金融資本市場の発展、並びに更なる規制の首尾一貫性（coherence）の促進のためにキャパシティ・ビルディングを進める取り組みを支持しております。

私たちは持続的成長と安定した金融システムを維持するには健全な金融規制が重要な意味を持つことを理解しています。一方で、我々は近時の各国市場間の繋がりの深化によって金融規制の影響が国境を越えて他の金融市場に早く、深く、広く伝播することにも注目しております。

私たちは昨年貴殿に新しい金融規制に伴う予期せざる影響への懸念に焦点を当てた書簡を発出しましたが、世界の一部の国・地域で導入された新しい金融規制が国境を越えて及ぼす重大な影響に対して益々懸念を募らせています。特にアジア太平洋地域が世界経済の成長に必要なエンジンであるにもかかわらず、この重要な時期における投資への金融規制の影響が更なる成長の足かせになりかねないことに強い懸念をいただいています。私たちはAPEC域内やG20の関係当局に対して斯かる懸念への対応を求めています。

以下3点へのご配慮を特にお願いしたいと考えます。

第一に、中小企業へのトレードファイナンスについてはリスク掛目や免除などバーゼル・ルールに一層の配慮をお願いいたします。私たちは国際商工会議所によるトレードファイナンスのデータ収集や分析作業に対してこれまで以上のサポートと活用を求めます。

第二に、OTCデリバティブ取引や清算集中されないデリバティブ取引についてはトレードファイナンスへの影響の観点からバーゼル・ルールに一層の配慮をお願いいたします。第三に、各国・地域が実体経済、市場環境、中小企業金融への影響度を慎重に注視した上でバーゼルIIIを導入することを求めます。

ABACは現下の不安定で不確実な経済環境を鑑み、アジア太平洋地域の経済成長の主要なエンジンであるトレードファイナンスへ悪影響を及ぼさぬよう、新しい金融規制について貴委員会による更に慎重な考慮と検討をお願い致します。

敬具

ABAC議長
Wishnu Wardhana

ABAC FEWG 部会長
Cher Wang